

2019 会 告 No.2



上記QRコードより会告のPDF版を閲覧できます。

◇通知・案内事項

- 化学工学会第84年会 参加募集……………本号4ページ
- 第21回化学工学会学生発表会(東京大会・京都大会)概要……………本号7ページ

◇本部・支部大会行事の開催予定

	(2019)
◇年会	3/13～15(芝浦工業大学)
◇秋季大会	秋季大会は開催しません [※]
◇支部大会	8/8～9(横浜国立大学)
◇学生発表会(東地区)	3/2(東京理科大学)
(西地区)	3/2(京都大学)

注)APCChE2019(2019年9月23日～27日 場所 札幌)開催のため

◇本部・各支部・部会行事 (「ゴシック」は新規掲載分および修正分)

行事プログラムの掲載は1回限りです。既載行事はカレンダー会告ページ(または各支部ホームページ)をご参照下さい。

開催年月日	行 事	申込締切	会 告 ページ
2月 February			
1	第31回CES21講演会「フロー連続合成技術の基礎と実用化 - Good-bye Batch, Welcome to Continuous!! -」(大阪府)		12号8
1	クローズアップシリーズ2018「最新技術による化学プラントの運転高度化」(東京都)		1号7
1	山口地区化学工学懇話会 第73回講演会・見学会(山口県)		
5	第16回上席化学工学技士交流会(大阪)(兵庫県)		12号6
5	SCE・Net第117回技術懇談会(東京都)		1号6
6	平成30年度 第5回グローバルテクノロジー委員会(愛知県)		1号6
7～8	「モデリング技術の基礎と実践」講座(東京都)		9号14
7～8	GMPセミナー「医薬品製造に関わるGMPの最新動向：講演会&見学会」(大阪府ほか)		12号8
12	第115回東海技術サロン(CSTCフォーラム) 「産学連携による教育の新しい試み-住宅関連企業との家づくり-」(愛知県)		1号8
20	神奈川技術講演会2018「水素社会へ向けての水素の製造と利用」(神奈川県)		本号10
20～21	最近の化学工学講習会67「進化する燃料電池・二次電池」(東京都)		12号7
21	和歌山地区共催セミナー「排水処理管理技術の展望」(和歌山県)		本号10
22	プレミアム講座「化学技術者の知的生産性を追求するプログラム」説明会(東京都)	2月18日(月)	本号8
3月 March			
1	第20回プラント保全研究会(広島県)	2月21日(木)	1号8
1	化学装置材料部会 公開講演(東京都)	2月22日(金)	本号9
2	第21回化学工学会学生発表会東京大会(東京都)	2月15日(金)	本号7
2	第21回化学工学会学生発表会京都大会(京都府)	2月15日(金)	本号7
4	第16回キンカ高分子化学研修コース(大阪府)		12号9
11	第7回 若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会(神奈川県)	2月22日(金)	本号9
13	平成30年度粒子・流体プロセス部会 総会・部会セミナー(東京都)	2月28日(木)	本号9
13	2018年度インターンシップ報告会(東京都)	2月28日(木)	本号8
13～15	化学工学会第84年会(東京都)		本号4
15	第20回気液固分散工学サロン(東京都)	2月28日(木)	本号10
26～28	第19回化学工学基礎講習会(初習者対象)(山口県)	3月8日(金)	本号11

◇国際交流行事

会 期	行 事 名	申込締切	会告ページ
9月23～27日(月～金)	第18回アジア太平洋化学工学連合会議 APCChE 2019(北海道)		本号7
10月20～23日(日～水)	IMPRES2019 (The Fifth International Symposium on Innovative Materials and Processes in Energy Systems) (石川県)		1号6

◇共 催・協 賛 行 事(本カレンダーのみのご案内です。詳細は各問合せ先へ直接ご照会下さい。「ゴシック」は新規掲載分)

行 事(場 所)	開催期日	問合せ先	電話番号(FAX) E-mail, URL
平成30年度産総研材料・化学シンポジウム 「21世紀の化学反応とプロセス－SDGsの推進に資する科学技術と材料－」(茨城県)	2月8日(金)	産業技術総合研究所	029-861-9422 (029-861-4457) masaru.yoshida@aist.go.jp
18-2高分子学会講演会 「高分子開発におけるMI・AI・計算科学からのアプローチ」 (東京都)	2月15日(金)	高分子学会	044-455-5720 (044-455-5721) aoki@andtech.co.jp
第168回講演会「最新の成形不良対策と品質向上へのアプローチ」～寸法不良及びガス対策を中心に～(東京都)	2月19日(火)	プラスチック成形加工学会	03-5436-3822 (03-3779-9698)
第19回保全セミナー －AI導入による保全の技術革新に向けて－(東京都)	2月19日(水)	日本保全学会	03-5814-5430 (03-5814-6705) seminar19@jsm.or.jp http://www.jsm.or.jp/jsm/mt/s19/s19program.html
【第41回】2019産業安全対策シンポジウム(東京都)	2月19～22日 (火～金)	日本プラントメンテナンス協会, 日本能率協会	03-3434-1410 (03-3434-3593) tech-con@jma.or.jp
国際周期表年2019 記念事業(東京都)	2月23日～ 12月5日(土～木)	国際周期表年実行委員会	info@iypt.jp http://iypt.jp
非平衡系セミナー 「コロイド工学における学理と課題解決の方法」(東京都)	3月1日(金)	プロダクト・イノベーション協会	seminar@product-innovation.or.jp http://www.product-innovation.or.jp/info/pia_seminar20190301/
第3回「エネルギー学」部会シンポジウム AI/ICT/IoT関連技術のエネルギー分野への応用(東京都)	3月1日(金)	日本エネルギー学会「エネルギー学」部会	03-3834-6456 (03-3834-6458) tsunasawa_jie1921@jie.or.jp https://www.jie.or.jp/publics/index/660/
第69回医用高分子研究会～10年後の医用高分子～ (東京都)	3月1日(金)	高分子学会 医用高分子研究会	03-5540-3771 (03-5540-3737) y-tanaka@spsj.or.jp http://main.spsj.or.jp/eventapplication.php
第10回日本複合材料会議(JCCM-10)(東京都)	3月6～8日(水～金)	日本複合材料学会, 日本材料学会	03-5981-6011 (03-5981-6012) jscm@asas.or.jp http://www.jscm.gr.jp
第53回日本水環境学会年会(山梨県)	3月7～9日(木～土)	日本水環境学会	http://www.jswe.or.jp/event/lectures/2018per.html
18-1高分子と水・分離に関する研究会 2018年度界面動電現象研究会 水・高分子界面の移動現象から俯瞰する生物資源と環境のコロイド工学(東京都)	3月11日(月)	高分子学会	03-5540-3771 (03-5540-3737) http://main.spsj.or.jp/eventapplication.php
生産システム部門研究発表講演会2019(神奈川県)	3月12日(火)	日本機械学会	03-5360-3503 (03-5360-3508) fujita@jsme.or.jp https://www.sasj2.net/MAS/jsmemsd/welcome
第64回プラスチックフィルム研究会講座 『電池用フィルム材料』(東京都)	3月12日(火)	高分子学会 プラスチックフィルム研究会	03-5540-3771 (03-5540-3737) y-tanaka@spsj.or.jp http://main.spsj.or.jp/eventapplication.php

第11回先進プラズマ科学と窒化物及びナノ材料への応用に関する国際シンポジウム/第12回プラズマナノ科学技術国際会議 ISPlasma2019/IC-PLANTS2019(愛知県)	3月17～21日 (日～木)	応用物理学会	052-581-3241 (052-581-5585) isplasma2019@intergroup.co.jp http://www.isplasma.jp/
第123回触媒討論会 特別シンポジウム(大阪府)	3月21日(木)	触媒学会	03-3291-8224 (03-3291-8225) secretariat@shokubai.org http://www.shokubai.org/general/kaikoku/190321sympo.pdf
No.19-9 第53回空気調和・冷凍連合講演会(東京都)	4月17～19日 (水～金)	日本機械学会, 空気調和・衛生工学会, 日本冷凍空調学会	03-5360-3506 (03-5360-3509) endo@jsme.or.jp
2019 International Conference on Electronics Packaging (ICEP2019)(新潟県)	4月17～20日 (水～土)	エレクトロニクス実装学会	03-5310-2010 (03-5310-2011) icep2019@jiep.or.jp http://www.jiep.or.jp/icep/
第36回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会(東京都)	4月23～24日 (火～水)	日本空気清浄協会	03-3665-5591 (03-3665-5593) jaca@jaca-1963.or.jp http://www.jaca-1963.or.jp/
第65回理論応用力学講演会(北海道)	5月17～19日 (金～日)	日本学術会議	03-3355-3559 (03-5379-2769) hashimoto@jsce.or.jp
第4回マルチスケール材料力学シンポジウム(北海道)	5月24日(金)	日本材料学会	075-761-5321 (075-761-5325) jimu@jsms.jp http://www.jsms.jp
第24回計算工学講演会(埼玉県)	5月29～31日 (水～金)	日本計算工学会	03-3868-8957 (03-3868-8957) office@jsces.org http://www.jscs.org/koenkai/24
世界水素技術会議2019(東京都)	6月2～7日(日～金)	水素エネルギー協会	029-861-8712 (029-861-8712) org@whtc2019.jp http://whtc2019.jp
No.19-206 環境工学国際ワークショップ2019(沖縄県)	6月25～28日 (火～金)	日本機械学会	03-5360-3506 (03-5360-3509) env-symp2019_admin@jsme.or.jp http://www.jsme.or.jp/env/iwee/2019/
No.19-4 第29回環境工学総合シンポジウム2019(沖縄県)	6月25～28日 (火～金)	日本機械学会	03-5360-3506 (03-5360-3509) env-symp2019_admin@jsme.or.jp http://www.jsme.or.jp/env/sec/2019/
第48回医用高分子シンポジウム(東京都)	7月1～2日(月～火)	高分子学会 医用高分子研究会	03-5540-3771 (03-5540-3737) y-tanaka@spsj.or.jp https://member.spsj.or.jp/event/
第3回アジア赤外線サーモグラフィコンファレンス(東京都)	7月1～5日(月～金)	日本非破壊検査協会	03-5609-4011 sec@qirtasia2019.com https://qirtasia2019.com/
第56回アイソトープ・放射線研究発表会(東京都)	7月3～5日(水～金)	日本アイソトープ協会	03-5395-8081 (03-5395-8053) gakujutsu@jrias.or.jp https://www.jrias.or.jp/
安全工学シンポジウム2019(東京都)	7月3～5日(水～金)	日本学術会議 総合工学委員会	03-3262-6605 anzen@gakkai-web.net
第14回再生可能エネルギー世界展示会(神奈川県)	7月10～12日 (水～金)	再生可能エネルギー協議会	http://www.renewableenergy.jp
PV2019太陽光発電展示会 & フォーラム(神奈川県)	7月10～12日 (水～金)	日本工業新聞社	03-5297-8855 (03-5294-0909) info@pvfair.jp http://www.pvfair.jp

- ・神谷典徳氏(九州大学)
研究題目「生体触媒を利用した生体分子工学に関する研究」

◇研究奨励賞(関連セッションで実施)

- ・太田誠一氏(東京大学)
研究題目「粒子形状による生体との相互作用制御を志向した新規医用微粒子の開発」
- ・佐伯大輔氏(信州大学)
研究題目「逆浸透膜におけるバイオフィウリングの動的挙動の評価と抑制方法の確立」
- ・菅 恵嗣氏(大阪大学)
研究題目「Cubosomalゲルの作製・評価方法の開発とその応用に関する研究」
- ・山本大吾氏(同志社大学)
研究題目「有機燃料で駆動する触媒粒子マイクロモーターの研究」

◇技術賞(産業セッションで実施)

- ・金 偉力氏・井上宏志氏・江島寛明氏・島田隆寛氏・岡野浩志氏((株)西部技研)
業績題目「高性能ハニカムロータ搭載HP低温排熱再生省エネ低露点除湿機の開発」

◇女性賞(男女共同参画委員会企画「女性技術者フォーラム」で実施)

- ・浅野由花子氏((株)日立製作所)
- ・大野真美氏(XJTG エネルギー(株))

特別企画シンポジウム

◇デジタルで拓く次世代プラント

日時 3月14日(木)午後
IoT, AI, ビッグデータ, センサー等デジタル技術が急速に進展し, 化学工学関係では, 工場・プラント等に係る計画・設計・建設・運転・監視・保守の姿が大きく変わることが予想されています。では, どう変わるか, 様々な見方があります。この様な状況の中, 政策の動向や, 最新技術動向に関する基調講演に加え, プラントのEPC全体, O&M, 制御等の切り口から実例を交えての講演や討論を行います。

第4回化学工学ビジョンシンポジウム

◇未来のあるべき化学工場

日時 3月15日(金)午後
少子高齢化が進む日本においては, 現場で働く人の確保と技術継承は大きな課題になりつつあります。SDGs検討委員会では, SDGsの目標5(ジェンダーの平等と女性のエンパワーメント)と目標8(すべての人々の働きがいのある人間らしい雇用)に着目し, 2回にわたり, 女性を含む化学工場の現場で働く方々, 学生, 大学教員が集まり, 「日本の化学産業の未来の工場について語る会」を開催してきました。ここでの議論をふまえ, 未来のあるべき化学工場の姿とその実現のための課題, そして持続可能な産業化とイノベーションの拡大という目標9を通じた化学工学の果たす役割を議論します。本ビジョンシンポジウムは, 日本化学工業協会との共催, 新化学技術推進協会からの協賛を得て開催の予定です。

産業セッション

日時 3月14日(木), 15日(金)

◆口頭セッション

- ◇日本の産業を支える技術イノベーション
- ◇循環型社会を目指す開発型企業の取り組み

- ◇化学関連産業の経営課題 化学関連産業はSDGsにどう取り組むかー経営の視点からー

- ◇脱炭素化に向けた化学関連産業の挑戦
- ◇忘れてはいけない単位操作ー(実用粉体ハンドリング技術)ー

- ◇未来社会を見据えた現場力向上のための新技術の活用と人材育成

- ◇海外留学生と企業との就職に関する交流会

◆ポスターセッション

- ◇忘れてはいけない単位操作ー(実用粉体ハンドリング技術)ー

- ◇未来社会を見据えた現場力向上のための新技術の活用と人材育成

その他の企画

- ◇国際シンポジウム 第9回日中化工シンポジウム

- ◇産業界の炭素循環・固定化技術による脱炭素化と温室効果ガス80%削減への挑戦(仮題)

- ◇「社会実装学研究会」～社会実装への化学工学の挑戦

- ◇2018年度インターンシップ報告会

- ◇女性技術者フォーラム

- ◇若手研究者が考える未来の化学工学研究

- ◇異分野合同セッション

化学工学会のプレゼンス向上のためにー調理科学ならびに食品工学との協同を目指してー

- ◇粒子・流体プロセス部会セミナー

事前参加登録方法

- ◇事前参加登録期間 第一期, 第二期の違いと注意点

第一期は2019年1月31日で終了しております。第二期は2019年2月1日～2月13日までWebにてお申込みいただけます。第二期では当日参加料金より懇親会料金のみ1,000円お安くなります。是非ご利用ください。

第一期, 第二期を跨いだお申込み, お支払いはできませんので, ご注意ください。(例: 第一期で大会参加のみ登録, 第二期で懇親会を追加登録, はできません。この場合, 懇親会は当日登録いただくこととなります。また, 第一期でお申込みいただいたものの, 支払い期限日までにお支払いいただけなかった場合, そのお申込みはキャンセルとなります。第二期に改めてお申込み, お支払いいただくか, 当日受付をご利用ください。)

- ◇事前参加登録時の会員資格チェック(個人会員)について

個人会員の方は, 事前参加登録に先立ち, 本年度年会費の支払い状況を確認いたします。当該Webページにアクセスいただくためには会員番号とパスワードが必要ですので, 予めご準備ください。事前参加登録いただく時点で本年度年会費のお支払いが確認できない場合は, 個人会員資格でのお申込みはできません。年会費をお支払いいただいてからWeb上で確認できるまで二週間程度かかりますので, 未払いの方は早めにお支払いください。

なお, 会員資格の確認は当日受付でも行います。

また, 大会当日受付での未払い分年会費のお支払いならびに新規入会を受け付けます。この場合, 大会参加料金は当日参加料金となります。

会員資格ならびに年会費支払い状況に関するお問い合わせは, 化学工学会本部 (<http://www.scej.org/>) をお願いいたします。

※本大会で登壇される方(名誉会員, 招待者, 共催学会の個人会員, 対象海外学会の個人会員を除く)および参加(聴講のみを含む)する方で会員価格で参加登録される方は, 本会2019年度(2019年3月～2020年2月)年会費のお支払いが必要です。ご注意ください。

- ◇事前参加登録のキャンセル(返金)について

第一期, 第二期いずれでのお申込みかによらず, 第二期締切日(2019年2月13日(水)23:59)までであれば, Webサイトからキャンセルしていただくことができます。この場合, ご入金いただいた参加費は返金いたします。

第二期締切日以降は一切のキャンセルならびに返金はできません。予めご了承ください。

なお, 参加登録資格(会員種別等)の変更はできませんので, その場合は一度キャンセルしていただき, 改めてお申込みいただくこととなります。この場合, 改めて申込まれた期の料金が適用されますので, ご注意ください。

参加者の連絡先等の参加者情報(参加者名を除く)の変更は, 随時Webサイトより実施していただけます。

- ◇参加証の事前送付について

事前参加登録いただき期限までにお支払いを完了された方には, 大会開催までに参加証一式(参加証, プログラム集引換券, 参加費領収書等)を事前送付いたします。

- ◇講演要旨の事前公開について

事前参加登録を完了された方(参加費等支払い済みの方)に, 大会Webサイトに講演要旨を事前公開いたします。公開日に, 講演要旨をご覧いただくためのID, PWを事前参加登録された際に登録いただいた電子メールアドレス宛にお送りします。

本大会の講演要旨公開は, 大会第一日目の二週間前である2019年2月27日(水)を予定しています。

- ◇講演要旨集について

講演要旨集はUSBメモリとして販売いたします(大会参加者に対する価格: 3,240円/個)。大会参加費には含まれておりませんので, ご注意ください。

ご購入は事前参加登録時にお申込みいただき現地で引換券と引き換えていただくか, あるいは現地で販売いたします。事前参加登録時にお申込みいただいたものの, 現地でお引き換えいただけなかった方は, 後述する問い合わせ先まで大会終了後にご連絡ください。別途郵送いたします。講演要旨集USBメモリの数には限りがありますので, ご希望の方は, 是非事前参加登録時にご購入ください。

なお, 講演要旨集は, 講演要旨集USBメモリの購入有無にかかわらず本大会に参加登録された方皆さん, 大会終了から3か月後にWebからダウンロード(無料; ディスクイメージファイル)いただけます。

大会に参加されず講演要旨集のみご購入を希望される場合は, 本会会員は11,880円(税込・送料込), 本会非会員は22,680円(税込・送料込)で販売しております。お申込みは随時大会Webより承りますが, 現物の発送は大会終了後になります。

- ◇その他詳細について

大会Webサイトをご確認ください。

参加費

大会参加費にはプログラム集（冊子：当日会場にてお渡しします）が含まれていますが、講演要旨集（USBメモリ）は含まれていません。ご注意ください。

大会参加費

会員資格	大会			懇親会		
	事前	当日	備考	事前	当日	備考
	第二期			第二期		
化学工学会個人会員の方						
正会員	12,000円	12,000円	不課税	6,000円	7,000円	課税税込
シニア会員	8,000円	8,000円		4,000円	5,000円	
永年会員	7,000円	7,000円		4,000円	5,000円	
教育会員	7,000円	7,000円		6,000円	7,000円	
学生会員	7,000円	7,000円		4,000円	5,000円	
海外正会員	12,000円	12,000円		6,000円	7,000円	
海外連携会員	12,000円	12,000円		6,000円	7,000円	
海外学生会員	7,000円	7,000円		4,000円	5,000円	
化学工学会法人会員に属する方・部会に属する方等						
法人会員（*1）に属する社員	15,000円	15,000円	不課税	6,000円	7,000円	課税税込
懇話会会員	15,000円	15,000円		6,000円	7,000円	
部会個人賛助会員	15,000円	15,000円		6,000円	7,000円	
部会法人賛助会員に属する社員	15,000円	15,000円		6,000円	7,000円	
トライアル会員	12,000円	12,000円	課税税込	6,000円	7,000円	
（*1）維持会員、特別会員、特別地区会員						
他学会の個人会員の方等						
共催学会の個人会員	15,000円	15,000円	課税税込	6,000円	7,000円	課税税込
*2に記す海外学会の個人会員（学生を除く）	12,000円	12,000円		6,000円	7,000円	
*2に記す海外学会の個人会員（学生）	7,000円	7,000円		4,000円	5,000円	
（*2）AIChE：米国化学工学会、CIESC：中国化工学会、DECHEMA：ドイツ化学工学バイオ学会、KICHe：韓国化学工学会、TwICHe：台湾化学工程學會（略称アルファベット順）						
上記以外の方						
会員外	30,000円	30,000円	課税税込	6,000円	7,000円	課税税込

講演要旨集（USBメモリ）

会員資格	事前参加登録時同時購入 大会当日購入	大会終了後別途購入
本会会員 （個人／法人／部会個人・法人賛助／ トライアル会員）	3,240円／個（税込）	11,880円（税込・送料込）
本会非会員		22,680円（税込・送料込）

問合せ先

◇事前参加登録およびお支払い方法に関するお問合せ

京王観光(株) 東京中央支店
〒160-0022
東京都新宿区新宿 2-3-10 新宿御苑ビル 2階
（担当者：国分智史、池田栞）
TEL：03-5312-6540 FAX：03-5379-0740
E-mail：scej.kta-tyo@keio-kanko.co.jp
営業時間 平日 9:00～18:00（土・日・祝日は休業）

◇その他に関するお問合せ

化学工学会 第84年会実行委員会
E-mail：inquiry-84a@www3.scej.org

第21回化学工学会学生発表会(東京大会・京都大会)概要

主催 公益社団法人化学工学会

共催 (A. 東京大会)同 人材育成センター, 北海道支部, 東北支部, 関東支部, 東海支部

(B. 京都大会)同 関西支部, 中国四国支部, 九州支部, 人材育成センター, 京都大学工学部・大学院工学研究科

日時・会場

(A. 東京大会)2019年3月2日(土)9:30～
於：東京理科大学葛飾キャンパス(東京都葛飾区)

アクセス：<https://www.tus.ac.jp/info/access/katcamp.html>

(B. 京都大会)2019年3月2日(土)10:00～
於：京都大学桂キャンパス(京都府京都市)

アクセス：<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/>

※開始時間は変更の可能性があります。各大会ホームページを参照下さい。

一般発表プログラム

各大会のホームページを参照下さい。

特別講演

(A. 東京大会)「化学工学の未来－総合工学としての化学工学－」

住友化学(株) 主幹 塩沢文朗氏

(B. 京都大会)「Chemical Engineer っておもしろい?!－泡の研究を通して－」

京都大学 工学研究科長・工学部長 教授 大嶋正裕氏

参加予約 参加会場別に、各大会ホームページを参照してお申し込み下さい。参加費の振込に関する詳細はホームページをご覧ください。

振込は参加申込後、1週間以内をお願いします。
参加予約申込締切 2019年2月15日(金)17:00まで(交流会を含む。これを過ぎますと当日参加料金となります。)

参加費

一般5,000円(当日6,000円)
大学生3,000円(当日4,000円)
高専生(4年生以降)2,000円(当日3,000円)
高校生および高専生(1～3年生)無料
高校生引率者1,000円

発表者助成 高専生、高校生対象に、旅費の一部を助成する制度があります。条件、申込方法などの詳細は各大会ホームページをご覧ください。

表彰 優秀者を表彰致します。原則全員審査対象となります。辞退する場合はお申し出下さい。

交流会(参加費) (A. 東京大会)(B. 京都大会)ともに、
一般および高校生引率者2,000円(当日3,000円)
大学生および高専生(4年生以降)1,000円(当日1,500円)
高校生および高専生(1～3年)無料
※アルコールはご用意致しません。

開催時間・会場

(A. 東京大会) 17:30～19:00 東京理科大学葛飾キャンパス 大学食堂

(B. 京都大会) 17:30～19:00 京都大学桂キャンパス カフェアルテ
※時間は変更の可能性があります。各大会ホームページを参照下さい。

問合せ・申込み先

(A. 東京大会) 第21回化学工学会学生発表会(東京大会)実行委員会

〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19 公益社団法人化学工学会 人材育成センター内

E-mail: inquiry-stu21e@www3.scej.org

ホームページ：<http://www3.scej.org/meeting/stu21e/>

(B. 京都大会) 第21回化学工学会学生発表会(京都大会)実行委員会

〒615-8510 京都府京都市西京区京都大学桂 京都大学大学院工学研究科化学工学専攻

E-mail: inquiry-stu21w@www3.scej.org

ホームページ：<http://www3.scej.org/meeting/stu21w/>

第18回アジア太平洋化学工学連合会議 APCCChE 2019

The 18th Asian Pacific Confederation of Chemical Engineering Congress

主催 公益社団法人化学工学会

日時 2019年9月23日(月)～27日(金)

会場 札幌コンベンションセンター(札幌市, 北海道)

早期割引料金 一般 50,000円, 学生 20,000円(コンgresディナーは別料金)

問い合わせ先 AP2019@scej.org

URL: <http://apcche2019.org/>

2019年は秋季大会が開催されません。ふるって国際会議APCCChE 2019にご参加ください。

申し込みは、発表者一人当たり2件(うち口頭は1件)まで可能です。プロシーディングも出版しますので、希望者は投稿可能です。

要旨(英文A4 1枚)の受付開始は、2019年2月4日の予定です。

APCCChE 2019の会議日程は下記のとおりです。網掛けのシンポジウムは一般公開で行われます。

	9月23日(月)	9月24日(火)	9月25日(水)	9月26日(木)	9月27日(金)	
9:00～10:00		開会式/ Plenary Lecture 1	Plenary Lecture 2	Plenary Lecture 3	Plenary Lecture 4	
10:00～10:30		Coffee Break	Coffee Break	Coffee Break	Coffee Break	
10:30～12:00	Student Program Research Proposal from Youth	APCCChE-UNIDO Special Symposium	分野別/ 海外共同/特別/ セッション(14会場)	分野別/ 海外共同/特別/ セッション(14会場)	分野別/ 海外共同/特別/ セッション(14会場)	
12:00～13:30			昼食	昼食	昼食	SDGs Forum 表彰式 閉会式
13:30～15:00			分野別/ 海外共同/特別/ セッション(14会場)	分野別/ 海外共同/特別/ セッション(14会場)	分野別/ 海外共同/特別/ セッション(14会場)	
15:00～15:30			Coffee Break	Coffee Break	Coffee Break	
15:30～17:00			分野別/ 海外共同/特別/ セッション(14会場)	分野別/ 海外共同/特別/ セッション(14会場)	分野別/ 海外共同/特別/ セッション(14会場)	
17:00～19:00	Welcome Reception	APCCChE-UNIDO ポスターセッション	ポスターセッション	Congress Dinner		

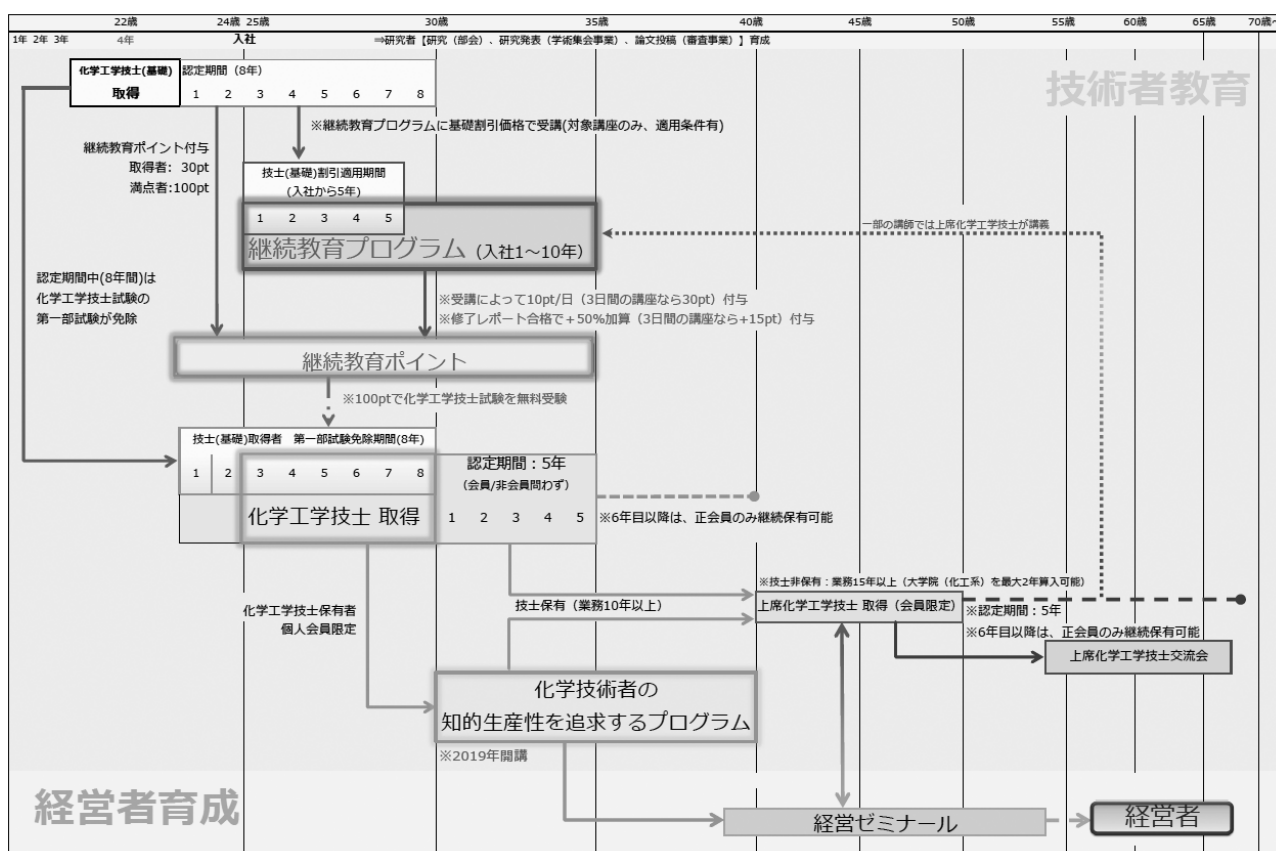
人材育成センター

化学工学会資格保有者への激励講演～「化学技術者への知的生産性を追求するプログラム」開講キックオフ特別講演～ 及び プレミアム講座「化学技術者の知的生産性を追求するプログラム」説明会 のご案内

化学工学会の資格保有者を対象に、化学工学会 55 代会長 久保田 隆様(元千代田化工建設(株) 代表取締役社長)に、化学工学の先輩企業人からの激励講演を頂きます。また、「化学工学技士」「化学工学技士(基礎)」保有者及び企業人事の方を対象にして、2019 年度開講のプレミアム講座「化学技術者の知的生産性を追求するプログラム」の説明会を実施致します。それぞれ下記の通り開催致します。

化学工学会人材育成センターでは、技術者の生涯学習体系の構築と技術者の能力開発・維持・向上の支援活動を目指して、下図のように、「上席化学工学技士」「化学工学技士」「化学工学技士(基礎)」の各資格と、継続教育プログラム・経営ゼミナールを連携させ、技術者の生涯にわたる学習を支援しております。

また、支援活動の更なる深化を目指して、2019 年度より「化学工学技士」を保有する個人会員を対象にした、プレミアム講座「化学技術者の知的生産性を追求するプログラム」を開講致します。



◆激励講演会

日時 2019年2月14日(木)16:00～18:30
場所 化学工学会会議室(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩1分)
<http://www.scej.org/access.html>

スケジュール

1. 特別講演「化学工学の先輩企業人からの激励(仮)」(16:00～17:00)

化学工学会 55 代会長
元千代田化工建設(株)代表取締役社長
久保田 隆 氏

2. プレミアム講座「化学技術者の知的生産性を追求するプログラム」のご紹介(17:00～17:20)

3. 交流会(17:30～18:30)

参加費 無料

申込 下記URLよりお申し込み下さい。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/c/scej/event/EventList.htm>

締切 2月11日(月)

◆説明会

日時 2019年2月22日(金)15:00～19:30
場所 化学工学会会議室(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅【東京駅より11分】下車徒歩1分)
<http://www.scej.org/access.html>

スケジュール

1. 開会の辞(15:00～15:10)

資格制度委員会 委員長

東北大学工学研究科 教授 猪股 宏

2. 「プレミアム講座「化学技術者の知的生産性を追求するプログラム」のご案内(15:10～17:30)

資格制度委員会 元委員長

住友ベークライト(株)元取締役専務執行役員

伊藤真一郎氏

①伊藤真一郎氏自己紹介

②企業人のライフサイクル

③「しごとの常識塾」模擬体験

④企業人の現役力、マインドセット(信念・胆力)

3. 懇親会(17:45～19:30)

資格詳細 <http://www.scej.org/qualification/shikaku-seido.html>

参加費 無料

申込 下記QRコード、URLまたはホームページのお知らせ欄(12/25付)からお申込み下さい。

<https://service.kktcs.co.jp/smms2/enquete/answer/Answer.htm?cmd=new&eid=v72nhjnwmgmv513vqv3gpqh4w>



締切 2月18日(月)

問い合わせ先(激励講演会・説明会)

公益社団法人化学工学会 人材育成センター

資格制度委員会事務局

〒112-0006 東京都文京区小日向4-6-19

E-mail: qualification@scej.org (※を@に変え)

て下さい)
TEL : 03-3943-3527 FAX : 03-3943-3530

2018年度インターンシップ報告会

主催 公益社団法人化学工学会 人材育成センター 高等教育委員会

2018年度インターンシップ参加学生、企業担当者、指導教員が集まり、意見交換、情報交換の場としてインターンシップ報告会を開催します。生の声が聞けますので、関係者以外の参加も歓迎します。特に、本報告会および交流会のみに参加する学生は、第84年会参加費を無料と致しますので、インターンシップに興味のある学生は是非ご参加下さい(※)。
※第84年会の他のセッションには参加できません。

日時 2019年3月13日(水) 15:00～18:30
会場 第84年会会場内

対象 インターンシップを実施した、あるいは、興味がある学生、今後インターンシップを検討している企業の担当者、および、本報告会に関心がある方々。

スケジュール

- 挨拶および2018年度実施報告(15:00～15:10)
高等教育委員会委員長(株)カネカ 生産技術研究所 吉見智之氏
- 企業報告(15:10～15:50)
 - 1) 東亜合成(株) 演者未定
 - 2) 綜研化学(株) 演者未定
- 受入企業メンターからの報告(15:50～16:10)
 - 1) 東洋エンジニアリング(株) 演者未定
- 学生成果発表(16:10～16:50) (3～5件) 調整中
- 交流会(17:00～18:30)

修了証授与式：人材育成センター長より授与
※スケジュールは調整中につき、変更の可能性が有ります。決定次第、ホームページに掲載致します。

定員 100名
参加費 無料

本報告会および交流会のみに参加する学生は、第84年会参加費も無料です。但し当日、年会受付で受付をお願い致します。

なお、学生以外の方、年会の他のセッションで発表または聴講する学生は第84年会の参加登録が必要です。

準備の都合上、下記URLから登録をして下さい。

<https://service.kktcs.co.jp/srms2/c/scej/event/EventList.htm>

部 会 C T

化学装置材料部会 公開講演

主催 化学工学会化学装置材料部会

日時 2019年3月1日(金) 14:30～17:00(受付: 14:00～14:30)

場所 東京工業大学南1号館215号室
<http://www.titech.ac.jp/maps/ookayama/>

趣旨 当部会では化学装置材料に関する啓蒙活動を実施しております。今回は化学装置材料の補修について、国内・海外における近年の補修材料や規格を交えながら広く知っていただくことを目的に公開講演を開催いたします。
プログラム(演題及び講演者は仮、正式には下記URLをご覧ください)

<http://www.chemeng.titech.ac.jp/~CPME/>

・ガラスライニング(GL) 機器における使用状況等について

(株)神鋼環境ソリューション 多田篤志氏
・各種規格に準じた腐食対策と補修の現状について

(株)土井製作所 嘉悦崇氏
ティール・アイ・トレーディング(株)
立花輝夫氏

・有機材料補修材に関する調査についての概略説明

有機材料分科会

参加費 5,000円(当日受付にて現金でお支払いください)

申込締切 2月22日

申込・問合せ先 参加をご希望の方は、①お名前②ご所属③連絡先(所在地、TEL、E-mail)をご記入の上、下記連絡先にE-mailにてお申込みください。

化学装置材料部会 有機材料分科会副主査
梅田 勇(第一高周波工業(株))
E-mail : i-umeda@dhf.co.jp

第7回「若手研究者・技術者を対象とした工場見学および交流会」

主催 化学工学会粒子・流体プロセス部会

共催 化学工学会関東支部
協賛 化学工学会男女共同参画委員会

本交流会は、若手研究者および技術者の育成を図るために、企業で活躍中の若手・女性技術者と直接交流することによって、男女を問わず卒業後のキャリアパスに対するイメージアップを図ることを目的としています。また、企業の若手・女性研究者相互の対話を通じて本分野の研究・開発の活性化と育成を支援する企画です。
今回は高度な粉体技術を有する日清製粉(株)で実施します。小麦粉製造設備の見学や企業の管理者、若手・女性技術者から食品や電子材料等の粉体製造技術に関する話題提供を頂きます。多数の方のご参加をお待ちしております。

日時 2019年3月11日(月) 13:00～

場所 日清製粉(株)鶴見工場(神奈川県川崎市川崎区大川町)

<https://www.navitime.co.jp/poi?spt=00011.040121432>

〈交通〉主要駅(JR川崎駅)からのタクシー、川崎駅からのバスをご利用ください。

プログラム

13:00 受付開始

1. 講演 13:15～14:00

「原料を加えて混ぜるだけ!? - 微粒子形成とその表面機能化を同時に行うワンポット合成法の開発 -」

茨城大学 工学部 物質科学工学科 山内紀子 先生

2. 企業の管理者からの講演 14:00～14:30

「食品粉体プラントのリスク管理と若手技術者への期待」

日清エンジニアリング(株)取締役経営企画部長 秋山 聡 氏

3. 企業の若手・女性技術者からの話題提供

14:30～15:30

「熱プラズマ法によるナノ粒子合成」
(株)日清製粉グループ本社 生産技術研究所 末安志織 氏

「電子材料向け分級機・粉碎機の顧客ニーズへの対応」

日清エンジニアリング(株)粉体事業部 竹田佳織 氏

「食品粉体工場における少量多品種生産の効率化」

日清エンジニアリング(株)営業部 島田千絵 氏

4. 工場見学(会社紹介: 15分、見学: 75分程度) 15:30～17:00

挨拶&会社紹介

日清製粉(株)鶴見工場 取締役工場長 関口 聡 氏

バスにて川崎駅に移動 17:00～17:30

5. 交流会 17:30～19:30

対象 若手PD、博士課程学生、修士、学部学生、企業に入社数年の若手研究者および技術者
※見学先と同業の方のご参加はご遠慮いただきたく、お願い申し上げます。

定員 40名程度

参加費 講演会 無料、交流会 5,000円(学生無料)

参加申込 2月22日(金)までに、お名前、勤務先、所属部署、連絡先(所在地、TEL、FAX、E-mail) 交流会出席の有無を、下記へE-mailでお送りください。

連絡先 公益社団法人 化学工学会 若手・女性育成プロジェクト事務局 坂倉 圭

TEL : 043-296-6944 FAX : 043-296-7428

E-mail : kei.sakakura@idemitsu.com

平成30年度粒子・流体プロセス部会 総会・部会セミナー

昨年度より部会セミナーは、部会総会とともに年会のセッションの一つとして開催する予定です。粒子・流体プロセス部会賞各賞の受賞講演のほか、招待講演を行います。多数の方の参加をお待ちしております。

日時 2019年3月13日(水) 13:20～20:00

場所 芝浦工業大学 豊洲キャンパス
会場については年会プログラムでご確認ください。

スケジュール

13:20～14:20 部会総会

13:20～13:30 受付

13:30～14:20 総会および部会各賞表彰式
 14:20～17:40 部会セミナー(講演会)
 14:20～14:30 開会の挨拶
 化学工学会粒子・流体プロセス部会 部会長
 後藤邦彰
 14:30～15:00 【奨励賞】受賞者講演
 攪拌時表面渦形成と気泡巻き込みに対するその場観察と数値シミュレーション
 東北大学大学院環境科学研究科 山本卓也 氏
 15:00～15:30 【フロンティア賞】受賞者講演
 Flow Dynamics in Taylor-Couette Flow Reactor with Axial Distribution of Temperature
 静岡県立大学食品栄養科学部 増田勇人 氏
 15:30～15:50 【動画賞(研究部門)】受賞者講演
 および動画上映
 受賞予定者1～2件(予定)
 15:50～16:20 【技術賞】受賞者講演
 受賞予定者1件(予定)
 16:20～16:30 休憩
 16:30～17:30 招待講演
 微小な液体の物性計測法
 東京大学生産技術研究所 酒井啓司 先生
 17:30～17:40 開会の挨拶
 化学工学会粒子流体プロセス部会 副部会長
 庄野 厚
 18:00～20:00 交流会

Trattoria BOSSO(トラットリア ボッソ) 豊洲店
<https://www.hotpepper.jp/strJ000978824/>
参加費 セミナー：無料 交流会：2000円
申込方法 氏名、所属、連絡先(所在地およびTEL、FAX、E-mailなど)、交流会参加の有無を明記の上、E-mailにて下記申込先までお申し込み下さい。
申込締切 2019年2月28日(木)
申込先・問合せ先 粒子・流体プロセス部会 部会セミナー担当
 〒466-8555 愛知県名古屋市中昭和区御器所町名古屋工業大学大学院生命・応用化学専攻 岩田修一
 E-mail: iwa@nitech.ac.jp

催します。
会場 芝浦工業大学豊洲キャンパス 化学工学会第84年会会場内

講演者 神戸大学大学院工学研究科機械工学専攻 林 公祐氏
講演題目 管路内気泡・液滴の運動に及ぼす界面活性剤の影響
概要 鉛直円管内の気泡及び液滴の抗力係数の整理法、界面活性剤が円管内気泡・液滴形状及び抗力に及ぼす影響、また、微細管路内気泡のダイナミクスに及ぼす界面活性剤の影響について、研究事例紹介・話題提供します。
参加費 正会員4,500円、学生会員3,000円(予定)
申込 参加ご希望の方は
 (1)氏名
 (2)勤務先・所属
 (3)連絡先(E-mail)
 (4)交流会出席の有無
 を明記の上、下記宛にE-mailにて2月28日(木)までにお申し込み下さい。
 慶應義塾大学・藤岡沙都子(気泡・液滴・微粒子分散工学分科会企画幹事)
 TEL: 045-566-1632 FAX: 045-566-1575
 E-mail: fujioka@appc.keio.ac.jp

第20回気液固分散工学サロン

主催 粒子・流体プロセス部会 気泡・液滴・微粒子分散工学分科会
日時 2019年3月15日(金)17:00～18:00(分科会の総会後)
 講演会の後、交流会(18:30～20:00)を開

地 域 C T



関 東 支 部

神奈川技術講演会2018
『水素社会へ向けての水素の製造と利用』
～再生可能エネルギーからの水素製造、使用済プラスチックからの水素製造～

主催 公益社団法人 化学工学会 関東支部

本格的な「水素社会」「持続可能な社会」へ向けて、再生可能エネルギーからの水素製造、あるいは利用方策の技術開発が進められており、その開発動向が注目されています。また廃棄物の有効利用として、例えば使用済プラスチックからの水素製造も行われおり、製造された水素は、化学プラント内での原料としての利用のみならず、水素社会実現へ向けての有力な技術として捉えることができます。

神奈川技術講演会2018では、再生可能エネルギーからの水素製造技術とその動向に関する講演、および昭和電工(株)の協力を得て、川崎事業所に設置されている使用済プラスチックからの水素製造設備と製造した水素を原料として利用しているアンモニアプラントの見学を企画いたしました。多数の参加をお待ちしています。

日時 2019年2月20日(水)13:30～17:15(交流会17:40～19:10)
会場 昭和電工(株)川崎事業所 〒210-0867 神奈川県川崎市川崎区扇町5-1
交通手段 JR川崎駅(東口)よりバス(約20分)17番または18番出口、8番乗り場 臨港バス「川22系統 三井埠頭」行 JXTGエネルギー川崎事業所前下車、(昭和電工(株)川崎事業所 扇町門へ)徒歩1分
<http://www.sdk.co.jp/about/network/domestic/>

[map-kawasaki01.html](#)

プログラム
 開会の辞(13:30～13:40)
 13:30～13:35 (公社)化学工学会 関東支部第2企画委員会副委員長挨拶
 日揮(株) 山本尚司
 13:35～13:40 昭和電工(株)ご挨拶
 昭和電工(株) 川崎事業所 竹内陽一 氏
 講演(13:40～15:00)
 13:40～14:20 「再生可能エネルギーからの電解水素製造の動向と課題」
 横浜国立大学大学院 光島重徳 氏
 14:20～15:00 「使用済プラスチックからの水素製造とそのアンモニア原料としての利用」
 昭和電工(株)川崎事業所 栗山常吉 氏
 《休憩(15:00～15:10)》
 工場見学(15:10～16:40)
 15:10～15:30 昭和電工川崎事業所 概要説明
 15:30～16:50 工場見学(使用済プラスチックからの水素製造、アンモニアプラント)
 16:50～17:10 質疑応答
 開会の辞(17:10～17:15) (公社)化学工学会 関東支部第2企画委員会委員長挨拶
 千代田化工建設(株) 蛙石健一
 交流会(17:40～19:10)
 17:40～19:10 昭和電工(株)川崎事業所 大島クラブ(川崎市川崎区大島3-10-2)

募集人員 40名
参加費 化学工学会 正会員6,000円、法人会員8,000円、学生2,000円、会員外10,000円、サロンメンバー4,000円
申込方法 Web、メールあるいはFAXにてお申し込みください。
 ・Web申込み: 関東支部HP (<http://www.scej-kt.org/>)の次回行事開催一覧の「神奈川技術講演会2018」をクリック後「参加申込みフォーム」をクリックするとフォームのウィンドウが開きますので、必要事項を記入の上、ご送信下さい。

・Fax、E-mailによる申込み: 下記関東支部事務局宛、「神奈川技術講演会2018」と明記し、会社・学校名、参加者氏名、所属部署、郵便番号、住所、電話番号、Fax番号、E-mailアドレス、会員資格、参加費請求書送付の必要の有無をご記入の上お送りください。
問合せ・申込み (公社)化学工学会関東支部事務局
 TEL: 03-3943-3527 FAX: 03-3943-3530
 E-mail: info@scej-kt.org



関 西 支 部

和歌山地区共催セミナー
排水処理管理技術の展望

共催 化学工学会関西支部、和歌山化成工業協同組合、和歌山県化学技術者協会
協賛 近畿化学協会、日本化学会近畿支部、和歌山化学工業協会、わかやま産業振興財団、和歌山県工業技術センター

日時 2019年2月21日(木)13:00～19:00
会場 ルミエール華月殿5階「八洲」(和歌山市屋形町2-10 TEL: 073-424-9392 <http://www.kagetsuden.com/>)
 〈交通〉JR和歌山駅バス2番乗り場より県庁・和歌浦方面行き「三木町新通」または「公園前」バス停下車。
 南海電鉄和歌山駅バス8番乗り場よりJR和歌山駅行き、以下同じ。

プログラム
 開会の挨拶(13:00～13:10)
 講演(質疑応答5～10分含む)
 1. モデル化による排水管理の現状と今後の展望

～生物学的窒素除去プロセスのモデル化を例に～(13:10～14:20)

(立命館大理工)惣田 訓氏

2. 次世代シーケンサーによる微生物解析が今できること(14:20～15:30)

(生物技研)中野江一郎氏

3. 生物試験を用いた排水管理の現状と今後の展望(15:40～16:50)

(いであ)澤井 淳氏

閉会挨拶(16:50～17:00)

懇親会(17:10～19:00) 於：同所6階「那智」

申込締切 定員(60名)になり次第締切

参加費 講演会：無料、懇親会：企業6,000円、
大学・公設機関4,000円(当日会場にてお支払
ください)

申込方法 Web上の参加申込フォーム(<http://www.kansai-scej.org/FormMail/S3/FormMail.html>)よりお申込みください。または、E-mail等にて標記行事名を題記し、1)氏名、2)勤務先(所属)、3)所属学協会、4)連絡先(住所、郵

便・電話番号、E-mail or FAX)、5)懇親会参加の有無を明記のうえ、下記宛てにお申し込みください。参加申込者には2月上旬頃にE-mail等にて参加証を送付いたします。

申込先 公益社団法人化学工学会関西支部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技
術センター6階

TEL：06-6441-5531 FAX：06-6443-6685

E-mail：apply@kansai-scej.org

HP：<http://www.kansai-scej.org/>



中国四国支部

第19回化学工学基礎講習会 (初習者対象)

共催 化学工学会中国四国支部、山口地区化学

工学懇話会、山口大学大学研究推進機構

日時 2019年3月26～28日(火～木) 10:00～17:00

会場 周南市徳山駅前賑わい交流施設 交流室1
(徳山駅直結)

プログラム(講師の所属はいずれも山口大・工)

3/26
・化学工学基礎の基礎 田中一宏氏
・流動・流体操作 佐伯 隆氏

3/27
・熱移動・熱移動操作 山本修一氏
・蒸留 小淵茂寿氏

3/28
・反応速度・反応操作 吉本 誠氏
・粉体工学 田之上健一郎氏

参加費 会員 25,000円、非会員 47,000円
詳細はホームページをご覧ください。

「化学工学」誌会告欄執筆基準の周知について

化学工学誌における会告原稿について下記の基準を設けております。情報伝達の効率化とスリム化のための措置であり、特段のご配慮を戴きたくお願いいたします。(なお、原稿は掲載月の前々月25日迄に、[日本印刷\(株\)\(秋山\)](#)、E-mail <edit@npc-tyo.com>までWORDの添付ファイル形式でお届け下さい。)

尚、会誌掲載原稿は学会のホームページにも掲載します。

記

特に記載のある場合以外はすべての案内記事を1回掲載とし、会告欄掲載以降は実施月までカレンダーに掲載し、案内収録号参照とする。一つの案内記事内に重複情報は入れないように配慮する。

(本部関係)

- 集会(年会、秋季大会)、参加案内記事
 1. 講演募集およびシンポジウムテーマ募集は1回掲載
 2. 参加募集は3回掲載(内1回は予告)
 3. プログラムは1回掲載
- 会費納入案内は3回掲載
- 総会案内は2回掲載

(支部・各部門関係)

- 支部大会参加案内記事
 1. 講演募集は1回掲載
 2. 参加募集は2回掲載
 3. プログラムは1回掲載
- その他集会(講習会、講演会、学生行事など)
 1. 1回掲載とする。
 2. ア) 内容プログラムがある場合は前文は書かない。(企画意図、開催意義などはプログラム内容で判断できる。)イ) プログラムがなく内容説明が不可欠の場合は数行程度で簡潔に記載する。(会告記事としてあたりまえのことは記載しない。例：多数の参加をお待ちします。一会告を出すのは参加を呼びかけるのが目的であるからこのような記載は不要—)
 3. 内容プログラムは実質部分のみとする。(羅列的に記述せず、内容としての要点のみとする。一例：開会・終了挨拶などは削除)
 4. 参加要領等(参加申し込み方法、参加費支払方法など)は必要最小限の情報とする。

求人情報

- 必要最小限の情報(機関名・人員・専門分野・応募資格・応募締切日・問合せ先・TEL・E-mail等)にとどめる。

共催・協賛行事等案内

- 原則として、カレンダーのみとする。

図書等(学会＝本部・支部刊行)案内

- 内容を数行で紹介することを標準とする。(目次の羅列的介绍は行わない)

追記：上記基準を逸脱している原稿については、情報サービスセンター長の判断で内容変更を伴わない配慮をした上で短縮します。

以上